

事業番号	05 08 24	事業改善シート(25年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	在宅重度心身障がい児集団療育事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	障がい者支援課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実			E-mail	<a href="mailto:shogai-shien@pref.nagano.lg.jp">shogai-shien@pref.nagano.lg.jp</a>	
				実施期間	S54 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	在宅の重度心身障がい児等とその保護者を合宿させ、双方のリフレッシュも兼ねた集団遊びなどに加えて、医療関係者を交えた学習や、生活指導、機能回復訓練、介助訓練、各種相談を含めた機能回復訓練等を行う団体に対し財政的支援を行う。						
現状	在宅の重度心身障がい児を介護している家族の負担は重く、24時間365日続く心労と身体的疲労が、家族の生活に重くのしかかっている。一方で、継続的な療育により、在宅重症児の心や知を育て、生活や人生の質を高めるとともに、障がい児の可能性を追求するためには、同居する家族等が機能訓練等の専門的な知識を身につけて、介護に当たることが重要であるが、団体の主催する事業参加者は例年ほぼ横ばいになっている。						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 県全域を対象とした事業であるため。 在宅重度心身障がい児集団療育事業補助金交付要綱					
事業内容	① 成果目標(H25)						
	在宅重度心身障がい児及びその家族にとって数少ない外出の機会を保証し、障がいの軽減や生活能力の向上を図り、将来の社会参加へとつなげていく。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H25事業実績	H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)
		在宅重度心身障がい児集団療育事業補助金給付	補助金	事業を実施する団体に対して予算の範囲内で対象経費に補助金を交付する	2,060	1,759	2,060
	合計			2,060	1,759	2,060	
事業コスト	成果目標の達成状況						
	区 分(単位:千円)	前年度繰越					
		当初予算	2,060	2,060	2,060	2,060	
	補正予算						
	合計(A)	2,060	2,060	2,060	2,060		
	Aの財源	国庫支出金					
		県 債					
		その他(繰入金)	2,060	2,060	2,060	2,060	
		一般財源	0	0	0	0	
	決 算 額(B)	2,060	1,712	1,759			
概 算 人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10		
	概算人件費(C)	826	826	826	826		
概算事業費(B(A)+C)	2,886	2,538	2,585	2,886			
項目	H24末(実績)	H25 目標	H25 成果	H25 達成状況	H26 目標		
参加者数	243	260	272	達成	270		
目標に対する成果の状況	事業実施回数の増加等により参加者数が増え、目標を達成した。 目標変更理由:過去3年間の参加者数の平均が約270人のため。						

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	在宅重度心身障がい児及びその家族にとって数少ない外出の機会を保証し、障がいの軽減や生活能力の向上を図り、将来の社会参加へとつなげていくための重要な事業であり、他に代替となる事業もないことから、現行どおり実施していく。